

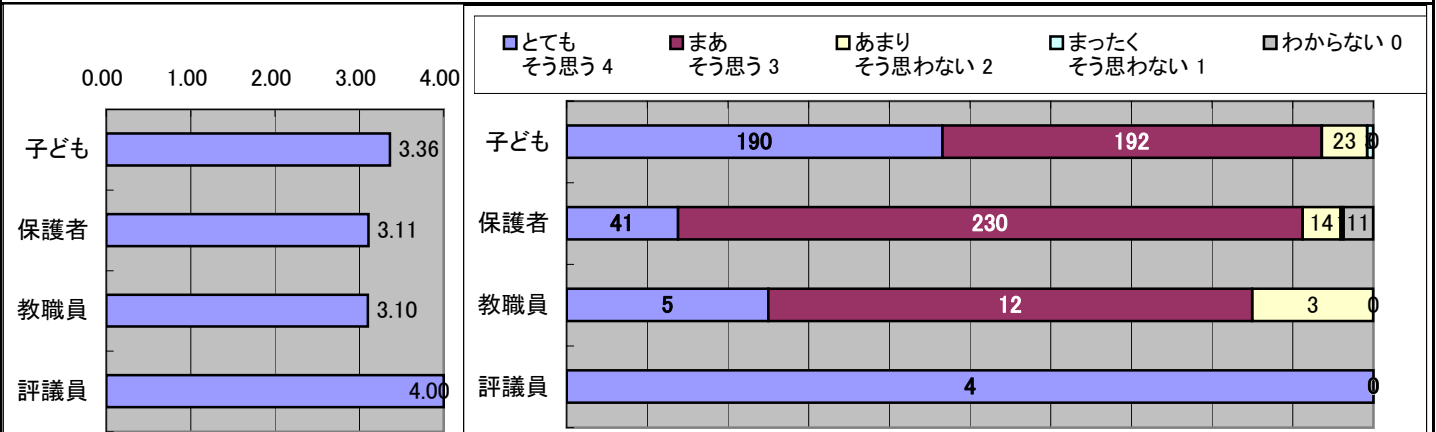
ほ が ら か

平成23年3月1日

昨年末に行った保護者・評議員の皆様、子どもたち、職員のアンケート結果を報告させていただきます。寄せられた御意見については主なものを載せさせていただき、それについての学校の取り組みの様子をお知らせします。

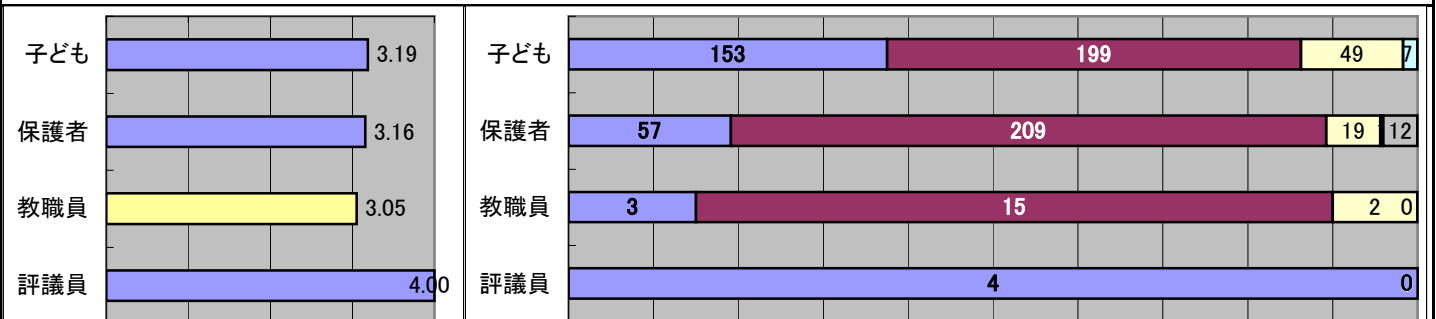
アンケート結果及び皆様の御意見は、職員全員で十分検討し来年度の教育活動に生かしていきたいと思えます。御協力ありがとうございました。

1 学校では基礎的な学力が身に付くような分かりやすい授業をしている。



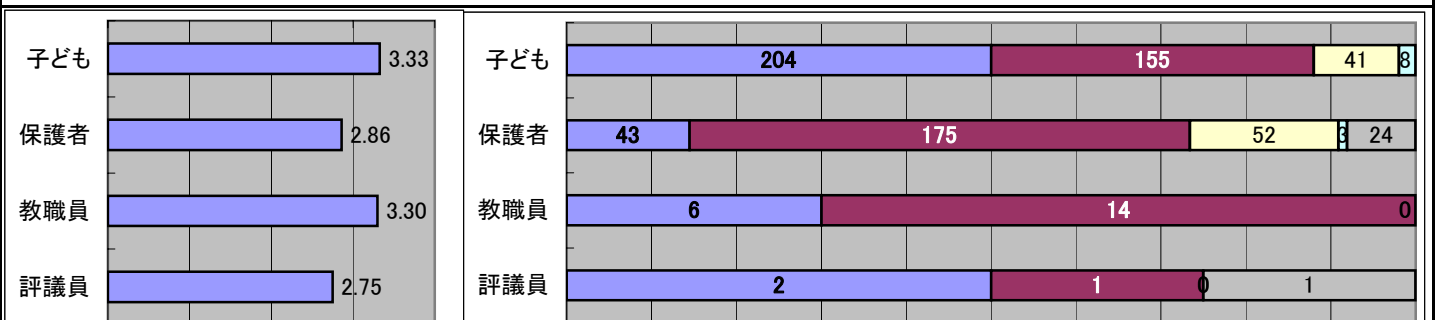
●子どもたちへは「先生は勉強がよく分かるように教えてくれる」という質問でした。ほとんどの子が「そう思う」と答えています。
 ●学校生活の大半が授業であることを考えると、「勉強が分かる」というのは学校が楽しいかどうかということに直結してくると思われれます。この「分かる授業」をテーマとして今後の指導にあたっていきたいと思います。

2 教職員は、子どもの興味や意欲を高める授業を工夫している。



●子ども・保護者・教職員ともに意欲を高める授業の工夫をしていることがわかります。1の「分かる授業」同様、「楽しい授業」をめざし、さらに充実した内容となるよう「校内研修」で取り組んでいきたいと思います。

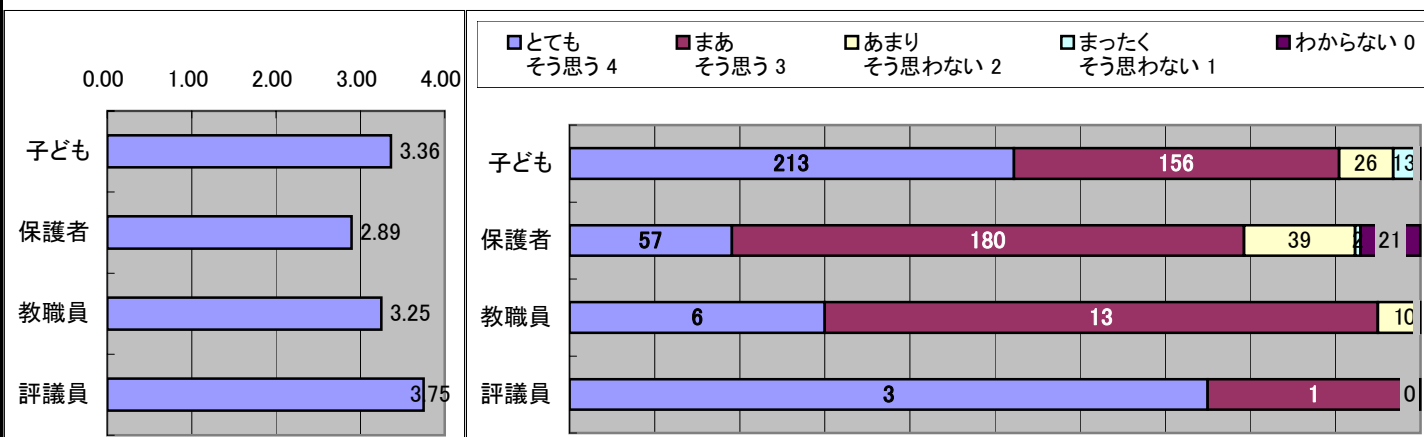
3 学校は、子どもに応じた学習の手助けを行っている。



●子どもたちへは「勉強が分からないときには、先生が手助けしてくれる」という質問でした。全校で88%の子が「そう思う」と答えています。8人の子が「まったく思う」としていません。教師としてこれを真摯に受け止めたいと思います。また、24人の保護者が「わからない」と答えており、子どもたち一人一人に応じた指導・支援を望んでいる表れと思われれます。

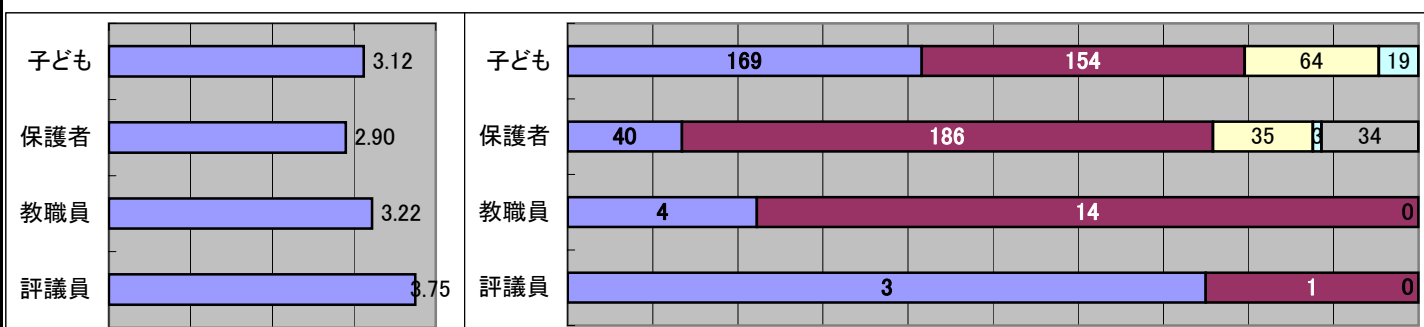
●子どもに応じた学習では、授業時間内に指導するのはもちろんですが、それ以外の時間も工夫していきたいと考えています。

4 学校は、児童一人一人を理解し、大切にしている。



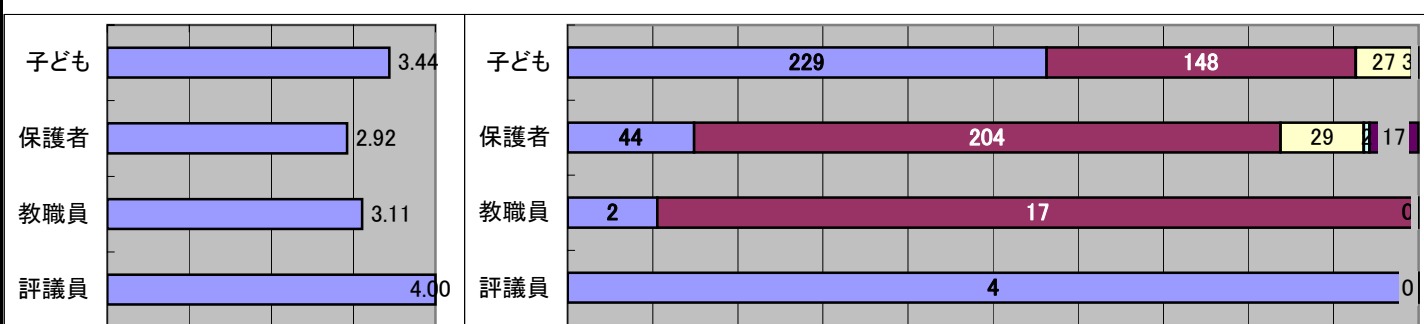
- 子どもたちへは「先生は、がんばっていることをほめてくれたり、困ったときに助けてくれたりする。」という質問でした。13人の子が「まったくそう思わない」と答えています。注意を受ける回数が多くなるとどうしても自分のことを「ほめてくれる」とは思えないと考えます。
- 保護者の自己評価が低いところが気にかかります。学級便りや保護者と児童理解につながるような教育相談を一層進めたいと思います。

5 学校は、いじめのない学校、学級、集団づくりに取り組んでいる。



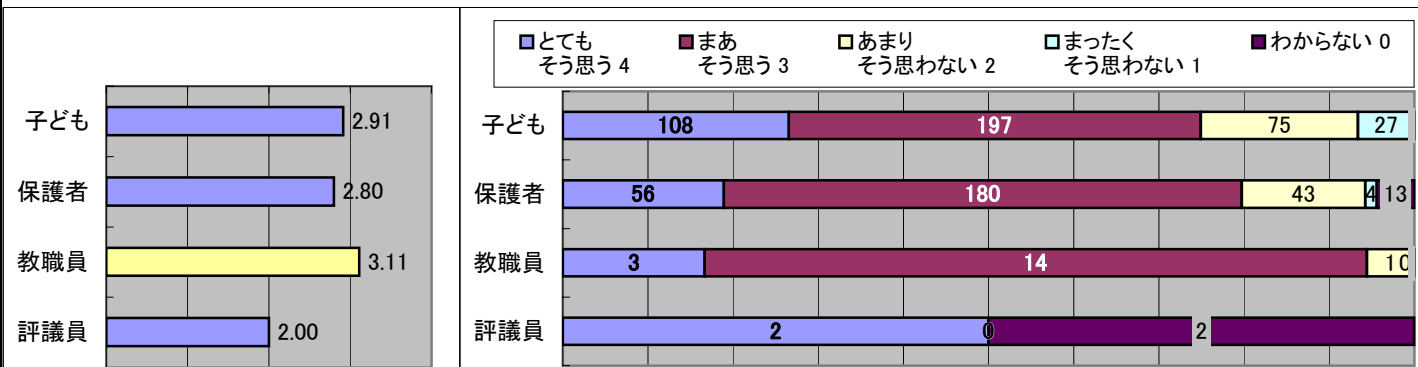
- 「分からない」と答えている保護者が34人もいました。いじめの問題につきましては、全校児童を対象に、毎月「アンケート調査」を実施しており、子どもたちの実態をとらえるようにしています。その他にも、保健室前には、「なんでも相談」というポストを設置して、困っている子どもへの対応をしています。今後は、お気付きのことがありましたら、担任又は教頭までお知らせください。
- 子どもたちが「学校は楽しいところ」と感じられるように、今まで以上に教師が子どもたちの中に入って一緒に遊んだり話したりしていきたいと思っています。

6 学校は、子どもの生命を大切にする心や、社会のルールを守る態度を教えている。



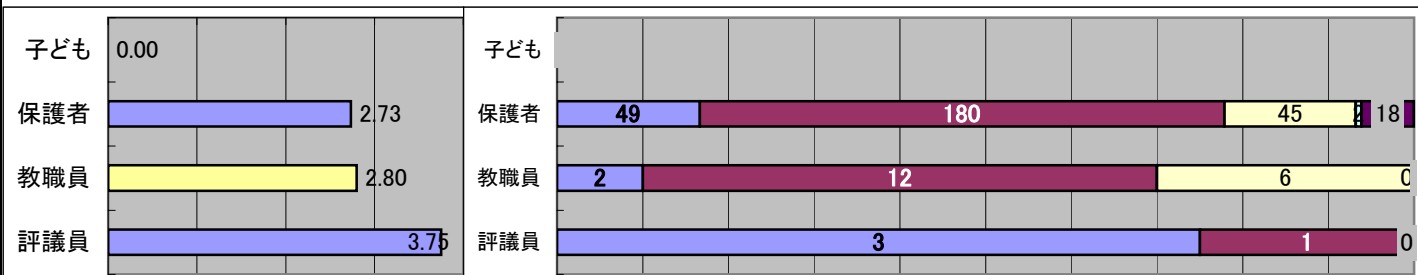
- 子どもたちへは「学校で、『命の大切さ』や『社会のきまり』を教えてもらっている。」という質問でした。約92%の子が「そう思う」と答えています。学校では、集団生活を通して、多くの子が友達とかかわる中で成長していきます。日々の生活において当然、意見の対立や争いが起きてきます。そんなとき教師が間に入り、お互いの言い分を聞いた上でどのように解決すべきか指導します。また、命にかかわる問題が生じることもしばしばあります。ときには授業以上に難しいこともあります。そのような体験を通して子どもたちは社会のルールを身につけていきます。もちろん根底には家庭教育があります。その家庭教育を基に「命を大切にする心や社会のルール」を指導していきたいと考えています。

7 学校は、三者面談や教育相談等が充実し、相談がしやすい。



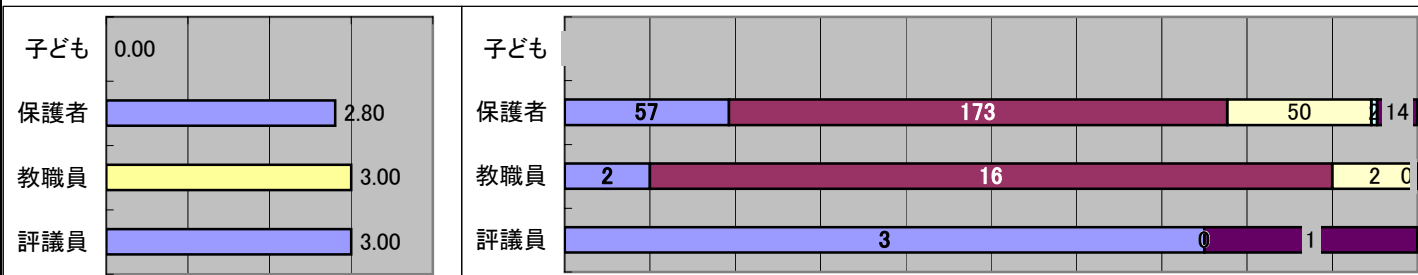
●4月の家庭訪問や各学期の個別懇談等で保護者の皆様と子どもさんの教育について話をさせていただいています。一人あたりの時間がわずかなため十分な話し合いとはなっていないことも多いと思います。また、今後は、個別面談も充実するようにしていきたいです。
 ●来年度も同様な機会を設けたいと考えていますが、これら以外にスクールカウンセラーなどに相談することもできます。また、保健室にはいつでも養護教諭がいて皆様のお越しをお待ちしています。お気軽にお立ち寄りください。

8 学校は、家庭・地域と積極的に連携・協力している。



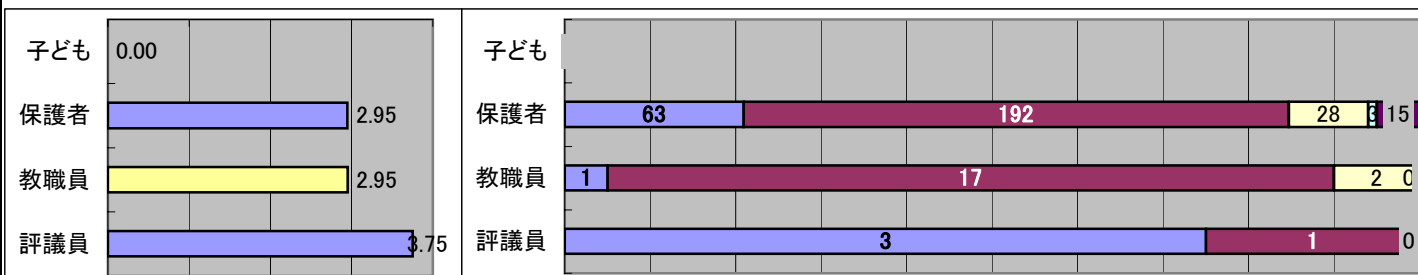
●子どもたちの教育は、言うまでもなく「学校」「家庭」「地域」が協力し連携しながら進めていく必要があります。そういった意味でもこの項目は重要な意味があると思います。今後は、地域の優れた技能・能力をもった方々に御協力いただきたいと考えています。
 ●来年度は、今年以上に学校は家庭・地域と連携・協力していきたいと思っています。学校に対して御意見・御要望等がございましたら、学級担任や学校(教頭)へ、若しくはPTAの役員さんを通してお教えいただければありがたいです。

9 学校は、便りやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。



●本年度は、基本的に学年だより、学校だよりを月1回発行してきました。ホームページについては、更新できない時もありました。そこで、学年だよりと学校だよりは来年度も本年度と同様に、ホームページは同じか若しくはそれ以上に更新していきたいと考えています。

10 学校は、子どもの安全確保や健康管理のための取組を十分行っている。



●現在、子どもたちが登校した後(8時以降)は、すべての門を閉めています。外部からの侵入者を防ぐのに十分とは言えないかもしれませんが、このことについては、今後も継続していきたいと思っています。
 ●健康管理については、「かぜの予防」「早寝・早起き・朝ごはん」「バランスのよい食事」「体力作り」等をPTAの方とも連携して子どもたちや保護者の皆様に呼び掛けてきました。来年度も継続して健康教育を行って参りたいと思っています。

皆様からお寄せいただいた主な御意見と学校としての取組の様子

1	支援員が足りないと思います。特に発達学級には、1クラス1名の支援員が必要だと思います。
	●全くその通りだと思います。でも、このことは学校ではどうすることもできません。毎年、学校の要望として支援員の増員を要求しています。
2	地下道清掃ですが、やっていることはとても良いことだし続けて行くのは賛成です。しかし、参加しない人がいるようです。また、実施回数についても検討していただけないでしょうか。
	●19年間継続して実施してきているPTAの活動なので、是非今後も継続していきたいと思います。実施方法・回数については、PTA理事会で検討していきたいと思います。
3	緊急のメール配信をいろいろな形で利用してほしい。例えば、地元に限らず隣接する地域で起こった不審者情報。部活動の中止や下校時刻の変更など。下校時刻変更メールは、ぜひやってほしいです。よろしくお願いします。
	●今後、学校では、隣接する地域で起きた不審者情報などはメール配信したいと思っています。ただし、学校に情報が届くのが遅れた場合（1・2日遅れの情報）などの場合は、配信しない時もあります。 ●現在も、学年ごとに下校時刻変更メールは配信しておりますので、よろしくお願いします。
4	担任の先生には、信頼関係が築きやすい方々に恵まれてきたので、安心して送り出しています。学校全体にも好感を持っています。発達学級との交流を相互に向上できるように工夫し、生かしていけたらより良いのではと思います。
	●現在は、朝活動・給食時・教科等での交流を進めています。お互いに理解し、ともに助け合い、支え合っていくことを学ぶ場として交流は大切であると考えています。今後も意義のある交流を深められるように取り組んでいきます。また、交流する教科については、児童の実態に応じて考えていますが、主に技能教科から始めています。
5	今年は、特にそうでしたが、夏の暑さが年々厳しくなっていると思います。教室にクーラーとは言いませんが、風が抜けるようにしていただく手段は何かないでしょうか。窓を開けても、暑いままだと子どもが言っていました。
	●来年度から、浜松市内の各学校（各教室）に扇風機を付けていただけるように聞いています。単年度で、全ての学級に付くかはわかりませんが、その場合は優先順位をつけて行うこととなります。
6	運動会を日曜日に行っていたらと見に行くことができます。土曜日の学校が多く、他校といつも重なり仕事の休みが取れません。発表会（原っ子）は、毎年日曜日に行っていたので、見に行くことができたいと思っています。
	●学校では、子どもたちの意欲を第1に考え、土曜日を実施したいと考えています。また、準備の関係でも土曜日の方が都合がよいという意見でそのようにしています。よろしくお願いします。
7	地域での、子どもたちの言葉遣いや態度が少し気になることがあります。
	●あいさつ同様、本校の課題としてこの問題に取り組んでいきたいと思っています。学校では、言葉遣いについては、「さん」「くん」をつける。また、語尾は「…です。」「…ます。」を共通理解・共通実践項目として指導しています。地域や御家庭でも機会をとらえ、子どもたちに教えてあげていただければと思います。
8	もう少し、宿題を出してほしい。プリントでもいいので出してほしい。
	●家庭学習の習慣を身につけることが大切だと考えています。学校では、毎日「10分×学年」の時間が適当だと考えています。
9	ホームページを利用して、学校の様子をもっと発信した方がいいです。紙だけの情報だけでは、一部の人にしか情報を発信できないので。
	●来年度は、そのようにしたいと思っています。定期的に更新をして、常に新しい情報をお知らせするようにします。